



国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所

豊川防災センター (Kawakko)

豊川放水路(H15.8台風10号)



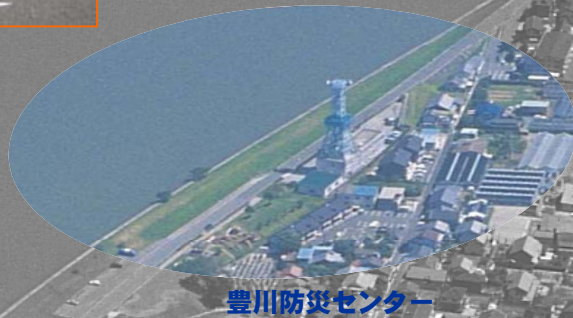
豊川吉田太橋上流(H15.8台風10号)

防災機関と連携した 災害対策・広域支援

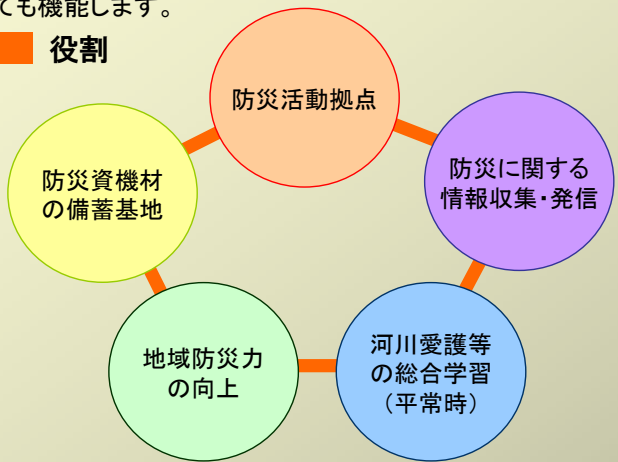
目的

豊川防災センター(Kawakko)は、風水害や地震災害などから人命や財産を守るため、水防活動や災害対策の活動拠点としての役割を担い、防災関係機関と連携し、迅速かつ広域的に災害対策を展開します。

また、平常時には地域防災力の向上を図るため、地域住民の防災意識の啓発など学習施設としても機能します。



役割



●災害時

- ・雨量、河川水位、災害等に関する情報の収集伝達
- ・防災会議
- ・水防団等の待機場所
- ・水防資機材の備蓄基地
- ・災害対策車両の保管基地



●平常時

- ・洪水ハザードマップの閲覧
- ・河川水位、流量、水質等の情報発信
- ・防災学習による地域住民の防災意識啓発
- ・治水、環境、河川愛護等に係る総合学習の場

施設概要

災害対策棟	1F 水防団待機室 2F 災害対策室、会議室、情報通信機器室 3F 電算機室、機械室
災害対策車両格納庫	排水ポンプ車 照明車
水防資材格納庫	水防備蓄資材 (土のう、ブルーシート、発電機、ロープ、木杭、スコップ等)
屋外備蓄	水防備蓄資材 (土砂)

災害対策車両

排水ポンプ車 (1台)	30m ³ /min	排水ポンプ、排水ホース 発動発電機、投光器
照明車 (1台)	20KVA	照明装置、発動発電機

災害対策の活動



日頃からの備えと早めの避難

近年、集中豪雨の発生回数が増えています。最近10年(H10~19)と約30年前(S51~62)を比較すると、**時間100mm以上の豪雨は約2.1倍**に増加しています。

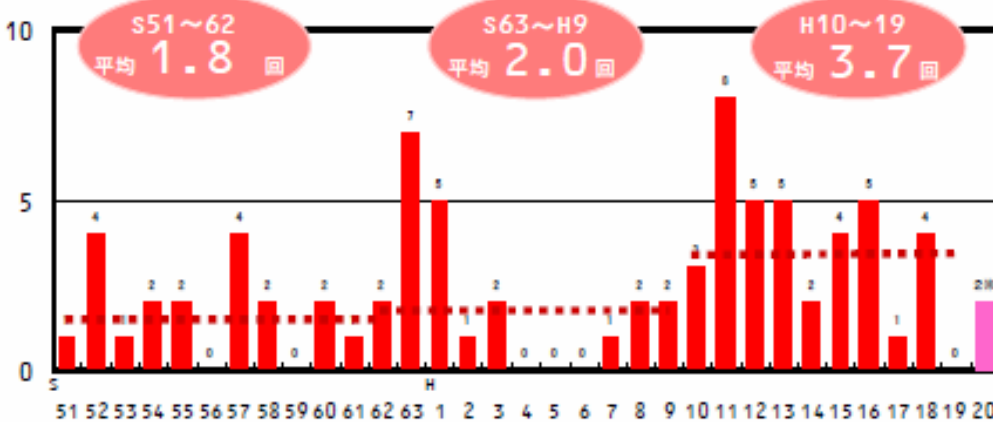
日頃から、洪水ハザードマップ等で避難経路・避難場所を確認するとともに、避難勧告等が発令された場合には、安全に十分注意しつつ迅速に避難することが大切です。

※洪水ハザードマップは以下から見るができます。

国土交通省ハザードマップポータルサイト ; <http://www1.gsi.go.jp/geowww/disapotal/index.html>

近年の降雨の傾向

●1時間降水量 100mm以上の年間発生回数(1000地点あたり)



気象庁HP雨の強さと降り方より
※H20は9月2日までのデータによる

洪水ハザードマップ



■洪水ハザードマップの見方	
洪水ハザードマップでは大雨で川の堤防が切れた時に予想される水深を色別で示しています。水深の目安はおよそ次の通りです。	
【色の見方】	【記号の見方】
5m以上 2階の屋根以上が浸水する	行路界
2~5m 2階の軒下まで浸水する	避難所 (豊川市地域防災無線配備箇所)
1~2m 1階の軒下まで浸水する	過去に浸水のあった区域
0.5~1m 大人の顔までつかかる(床上浸水)	急傾斜地崩落危険区域・箇所
0~0.5m 大人の膝までつかかる(床下浸水)	排水機場
	管理所・観測所
	警察署
	駐在所・交番
	消防本部
	消防署・分署
	出張所
	分団詰所
	水防倉庫



国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所
豊川防災センター(kawakko)

〒440-0071 豊橋市北島町字北島364

TEL (0532) 48-2102(防災センター直通)、(0532) 48-8105(管理課)

<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/office-info/kawakko/index.html>